



下京のひびき

市民しぶん下京区版

8・15

推計人口 79,849人
世帯数 44,240世帯
(平成23年7月1日現在)



地下へ水が流入する様子

福岡豪雨災害 (H11.6.29) / 出典: 6.29 博多駅周辺浸水調査連絡会作成パンフレット「1999.6.29 福岡豪雨災害～博多駅周辺の状況～」

都市型水害

ないすいはんらん

(内水氾濫)

にご注意を!

「都市型水害」 とは?

一時的な集中豪雨などにより下水道や側溝が排水できずにあふれ出す水害で、近年、記録的なゲリラ豪雨が起きる中、特に都心の下京区では注意が必要です。

長時間の大雨で河川が溢れて起こる水害を「外水氾濫」と呼ぶのに対して、「内水氾濫」と呼ぶこともあります。

- 具体的には
 - ・マンホールから水が噴き出す
 - ・地下街や地下鉄構内に水が流れ込む
 - ・道路が冠水する
 - ・床下浸水
- 特徴
 - ・区内のどこでも発生する可能性がある
 - ・短時間で被害が広がり、気が付いた時には「水がそこまで」ということになりやすい

都市型水害の進み方

※水災情報システムを使用したシミュレーションであり、具体的な水害の箇所を示すものではありません。

発生直前 (下京区内)

地上では激しく雨が降っているが、全く変化はない。しかし、地下では…



10分後

水害の発生約10分後に、区内の中心部で水が溢れる。



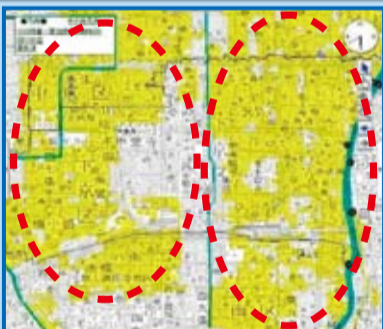
20分後

水害の発生約20分後には、区内の半分で水が溢れる。



30分後

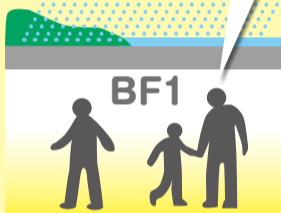
水害の発生約30分後には、区内の広い範囲で水が溢れる。



注意事項

○地下空間では

・地下空間では外の様子がわからない



・浸水が始まると脱出が困難に!



・浸水した地下空間ではエレベーターは使えません



・浸水した地下空間では水圧でドアが開きません



○移動するとき

・長靴ではなく運動靴で



・つえや棒を持ち、側溝やマンホールに気をつけて



・高齢者や体の不自由な方など支援の必要な方には積極的に協力を



雨水幹線



本市の玄関口である京都駅周辺は、交通・商業の拠点であり、地下空間利用が高度に発達している地区です。
上下水道局では、京都駅周辺の浸水被害を軽減するため、大雨時の雨水を一時的に貯留する施設として、塩小路幹線(雨水幹線)の整備に平成23年度から着手します。

京都駅周辺の 浸水対策事業

絆・魅力・伝統を未来に
つなぐまち 下京

下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター

京都いつでもコール

午前8時～午後9時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。

電話 661-3755 FAX 661-5855

電子メール <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>